

HandyCAD Mark II

Markup Application マークアップアプリケーション マニュアル



目 次

1. はじめに.....	1
2. 引き出し線.....	2
3. 塗りつぶし透明度.....	3
4. 塗りつぶしブラシ.....	4
5. 文字.....	5
6. ハイパーリンク.....	6
7. 周なぞり.....	7
8. 画像.....	8
MEMO.....	9

1. はじめに



今まで、設計変更の指示や検図の結果をどのように伝えておられましたでしょうか？

口頭で？ 文章で？ C A D 図面で？

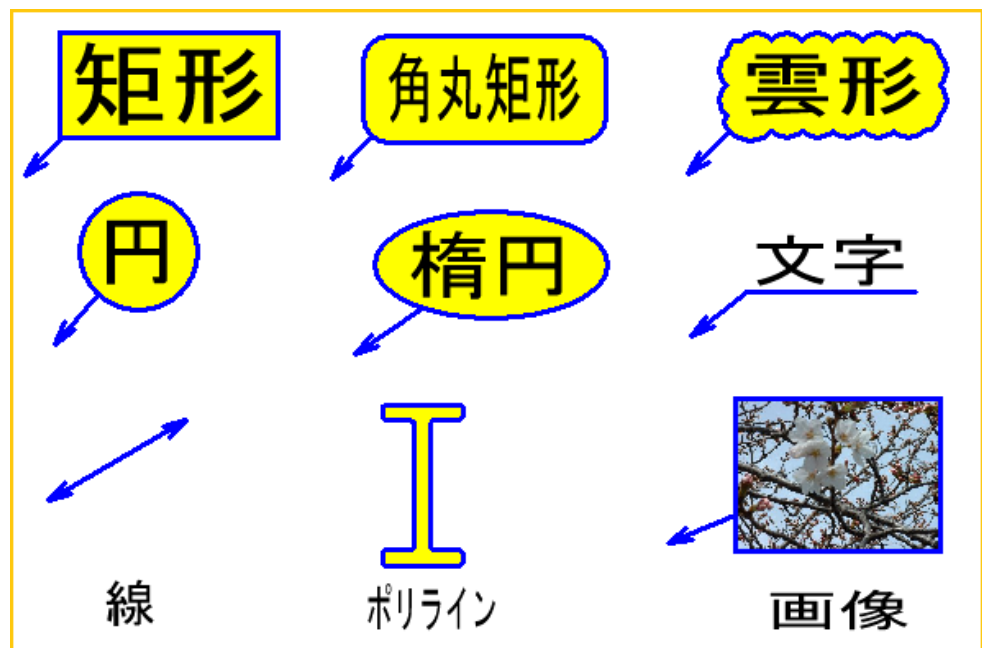
何れの場合も問題があり、口頭や文章だけではイメージが伝わらず、ましてや C A D 図面に直接書き込んでしまっただけではドキュメントの保守性に問題が出てしまいます。

"マークアップ" は図面上にスケッチ感覚で書き書きできるツールです。

C A D 図面とは別ファイルで管理されていますので、保守性と意思の伝達に威力を発揮します。

この "マークアップ" には引き出し付きコメントを始め、フリーハンドスケッチのような雲形状もご用意していますので、C A D の知識が無くても簡単に作成する事ができます。

"マークアップファイル" は図面ファイル名と同名で保存する事で、次回から図面を開くとマークアップファイルも自動で読み込まれます。



2. 引き出し線



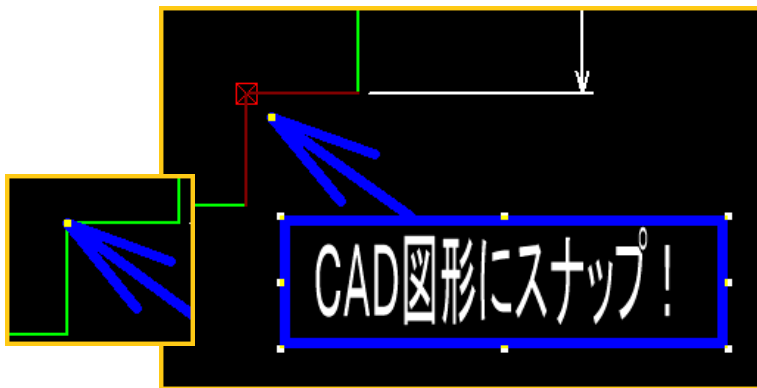
矩形形状には引き出し線を付けることができます。

ライン属性	
引出し	極点から
矢印長	5.0
太さ	1.0
カラー	Blue

中心引き出しの場合 : 矩形の中心点から引き出されます。
極点引き出しの場合 : 矩形の角・辺の midpoint などから引き出されます。
形状が円・楕円の場合 : 常に中心点から引き出されます。



"マークアップ" オブジェクトのグリッポイントはCAD図形にスナップしますので、引き出し位置の指定やオブジェクトの位置合わせが簡単に行えます。





3. 塗りつぶし透明度



マークアップオブジェクトが閉じた形状の場合領域の塗りつぶしが行えます。

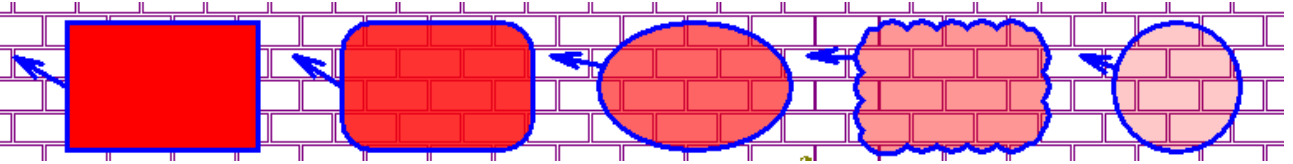
塗り属性

ブラシ  ▼
カラー  Red ▼
透明度 150

ベタ塗りの場合は、図形要素を隠してしまうこととなりますが、透明度の指定を行うことでマークアップオブジェクトの下になる図形要素を透過表示することができます。

※ 透明度指定は、印刷およびメタファイル出力では効果がありません。これは Windows API の仕様によるものです。

(下図の“煉瓦形状”は、CAD 図形要素です。) 下図では、0, 50, 100, 150, 200 の透明度指定を行っています。



4. 塗りつぶしブラシ



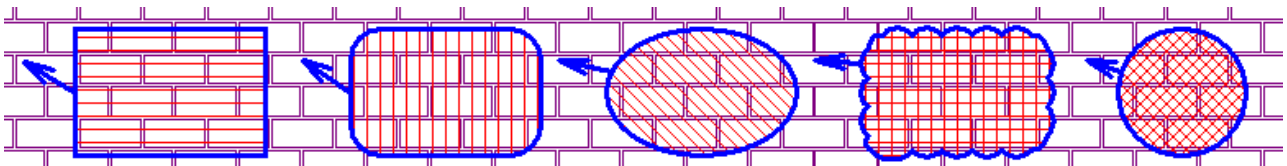
塗りつぶしでは、ベタ塗りの他に既定のブラシを指定できます。



塗りつぶしでは、ベタ塗りの他に既定のブラシを指定することができます。

ブラシを選択した場合、透明度指定は無効となりますが、ブラシの背景は透過となりますので、図形要素を隠しません。

(下図の“煉瓦形状”は、CAD 図形要素です。)



5. 文字

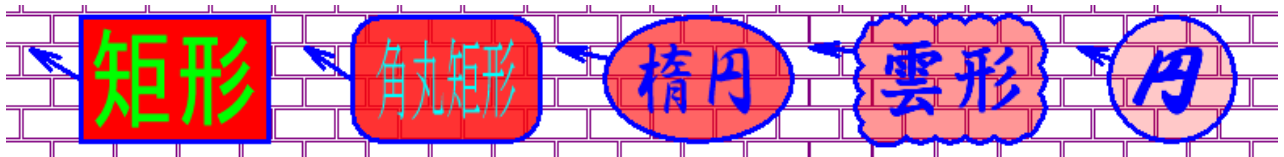


矩形オブジェクトでは、領域内に表示する文字列を指定できます。

文字属性	
<input type="checkbox"/> 文字 矩形	...
フォント MS ゴシック	...
フィット 矩形をフィット	▼
高さ 20	...
カラー  Green	▼

表示文字列は、プロパティ項目を左クリックすることで入力モードとなります。

長い文章・複数行の文章を指定する場合は、表示文字列の右にあるボタンを押すと、ダイアログボックスでの入力となります。



6. ハイパーリンク



"マークアップ" オブジェクトにハイパーリンクを指定する事で、訂正箇所の詳細な指示を他のドキュメントと連携して行う事ができます。ハイパーリンクの付いた "マークアップ" オブジェクトをダブルクリック (または、右クリックメニューから "ハイパーリンクを開く" を選択) するとハイパーリンク先のドキュメントが自動で開きます。



左例の場合は、パス指定が無いので図面ファイルと同一のフォルダにある、ワード文書がワードで開かれます。

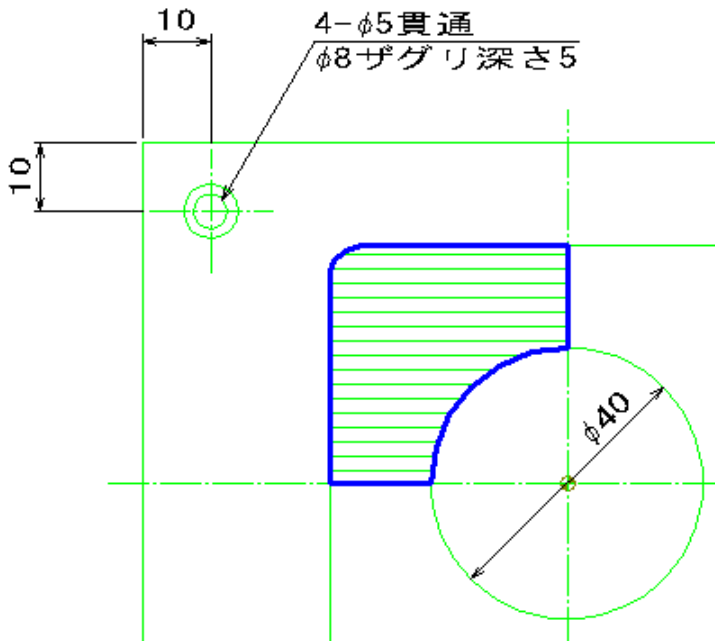
起動するアプリケーションは、エクスプローラで "開く" で動作するものと同じものとなります。

http: リンクや、mailto: にも対応していますので、インターネット上の資料の URL を開く等の利用が考えられます。

7. 周なぞり



周なぞりは、CAD図形の連続要素、またはエリアの周要素を認識し、ポリラインのマークアップオブジェクトを作成します。
(円・楕円・曲線は近似されます。)
CAD 図面に書かれていない、現場での注意箇所などを色分けし、際だたせるのに利用できます。



8. 画像



“マークアップ”オブジェクトとして、任意の画像(JPG・TIFF・BMP・PNG)を貼り付けることができます。
画像データは、元ファイルへのリンクではなくマークアップデータとして埋め込まれます。

縦横比	固定
枠線	矩形
<input type="checkbox"/> ライン属性	
引出し	中心から
矢印長	5.0
太さ	1.0
カラー	Blue
<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> リンク	





ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を、無断で複製することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 落丁、乱丁がございましたらご連絡下さい。
4. 記載されている会社名、製品名は、各社の商標及び登録商標です。

